

令和7年度しまね社会貢献基金クラウドファンディング事業報告シート

団体名	天神エリア賑わい創出委員会
事業名	地域食堂「まちのごはん」in 松江
事業費(うち支援額)	269,700 円(269,000 円)



■事業目的（250文字以内）

物価の高騰や経済状況の悪化を受け、松江市でも日々の食事に不安を抱える貧困家庭が増加している現状があります。そんな状況下で、子どもも大人も安定した心を保つことは難しく、どこにも相談できぬまま孤立していくという状況も増加しています。このような問題は、一家族だけで解決できるものではなく、地域としての支援が必要であると考えます。

そのため私たちは、こうした状況下にある子どもと大人が、行きたいと思えば誰でも行ける「まちのごはん」という場を作り、食を通して支援の輪が広がって欲しい。そう願って本事業をすすめています。

■事業内容（350文字以内）

松江市内の複数の既存店舗を利用して月1回程度（長期休暇中は複数回）「まちのごはん」を開催しています。子ども（大学生以下）は無料で利用できますが、大人も300円で同じ食事を食べることができる仕組みとしており、貧困家庭だけではなく、一人暮らしで普段孤食となっている人、人の作ってくれたご飯が食べたくなった人、人との団らんを求めている人、そういった人々が気軽に集える場所となるよう活動を続けています。

開催のお知らせは、Facebook や Instagram といった SNS を中心に発信を行い、数量限定ではありますが、事前予約も可能としています。また、店舗での食事はもちろん、テイクアウトもできる形をとっており、利用する方々が望む形で食事がとれるよう工夫しています。

■事業成果と今後の展望（450文字以内）

令和7年度は、夏休みを中心に計11回開催し、450食を超える食事の提供を行いました。開催場所についても、店舗だけでなく地域の公民館でも開催し、より多くの地域住民の方々に知っていただけるよう積極的に活動を行いました。本年度は、予約枠が埋まることも多く、認知度が向上してきたことに加え、より多くの方々が「まちのごはん」を必要としているということを感じる一年でした。

また、本年度もこれまでと同様、多くの方々から食材の寄附をいただいたり、会場スタッフとして一緒に活動していただいたりと様々な支援をしていただきました。今後も活動を継続していくために、支援に甘んじることなく試行錯誤を続けていこうと考えています。

私たちが目指すのは、限られた人しか利用できない食堂ではなく、誰もが気軽に利用できる食堂です。人が作ってくれた美味しい食事を人と一緒に食べる。心が満たされ、自然と笑顔があふれてくるそんな場所。「いつでもどこでもまちのごはん」を目標に今後も邁進してまいります。